



2026年3月30日

各位

会社名： 日東電工株式会社
(コード番号 6988 東証プライム)
代表者名： 取締役社長 高崎 秀雄
問合せ先： 取締役 経理財務本部長
伊勢山 恭弘
電話番号： 06-7632-2101(代表)

当社取締役会の実効性に関する評価の結果の概要について

当社は、2025年度の取締役会の実効性に関する分析・評価を実施し、実効性が確保されていることを確認しました。プロセスおよび結果の概要は次のとおりです。

1. プロセスの概要

本評価は、第三者機関によるアンケートを実施し、その結果を踏まえて取締役会で討議し、結果の概要を開示するという、従来からの年次プロセスに基づいて運用しています。評価手法については、従来の5段階評価（取締役会の在り方、構成、運営、経営戦略・経営計画、内部統制・リスク管理、指名・報酬、総括）に加え、自由記述（取締役会の権限移譲・監督機能強化、指名・報酬ガバナンス、ESG推進の監督、社外役員の役割）を主な討議材料として審議を行う方針を採用しています。

2. 分析・評価結果の概要

2024年度評価に引き続き、各経営課題について自由で活発な議論がなされていることが、当社取締役会の強みであることを確認しました。また、経営会議等との情報連携や社内行事への参画など、社外役員の関与拡大に向けた取組みを通じて審議の質が高まっていることを確認しました。

一方で、今後の論点として、以下の課題が示されました。

- ① 内部統制・リスク管理に関する取締役会の監督機能
…より計画的かつ継続的に議論する必要性
- ② 機関設計・サクセッションに関する議論
…中長期の視点で検討を深めていく必要性
- ③ 社外役員の高い見識や経験の効果的な活用
…取締役会の在り方や運営方法などに関して議論を深める必要性

なお、2024年度評価での認識課題に対する取組みについては、任意の指名・報酬諮問委員会を設置し、経営陣の指名・報酬等に関する手続の公正性・透明性・客観性をさらに強化する枠組みを整えています。

3. 今後の対応

当社取締役会は、上記の分析・評価の結果や、任意の指名・報酬諮問委員会での議論を踏まえ、取締役会全体の実効性の一層の向上に取り組んでまいります。

以上